



# 鈴鹿高専ロボコンプロジェクト 広報誌

第一号 2025年4月  
著 星合達郎

## 広報誌を始めました

この度、鈴鹿高専ロボコンプロジェクトは広報誌を始めました。広報誌を始めた理由としては、鈴鹿高専ロボコンプロジェクトの事を広く知ってもらいたいと思ったからです。ここでは日々の活動やイベントでの様子、アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテストに出場した機体の紹介をしていけたらと思っています。また、広報誌は鈴鹿高専ロボコンプロジェクトのホームページにも掲載しようと考えているためそちらも覗いていただけたら幸いです。

## 高専ロボコンとは

高専ロボコンは、1988年から始まった、若い人たちに既成概念にとらわれず「自らの頭で考え、自らの手でロボットを作る」ことの面白さを体験してもらい、発想する事の大切さ、物作りの素晴らしさを共有してもらう全国規模の教育イベントです。

全国の高専学生が、毎年異なる競技課題に対し、アイデアを駆使してロボットを製作し、競技を通じてその成果を競うもので、発想力と独創力を合言葉に毎年開催されています。年末にNHKで放送されていたりもします。

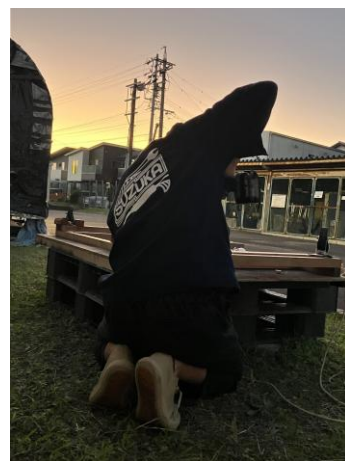
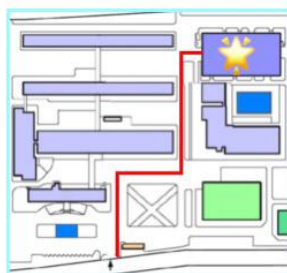
## 鈴鹿高専ロボコンプロジェクトの体制と活動

現在、鈴鹿高専ロボコンプロジェクトでは大きく分けて機械班と電気班があります。機械班の中に設計部門と加工部門があり、電気班の中には制御部門と回路部門があります。それぞれの部門の詳しい話は次号で掲載していこうと思っています。

春休みに渉外担当が発足しました。人数が少なく仕事が多いですが、その分やりがいを感じているそうです。広報誌の作成も渉外担当の仕事です。鈴鹿高専ロボコンプロジェクトは毎週月曜日から木曜日に14時30分から18時、日曜日に9時から16時に活動していて、場所はクリエイションセンターで活動しています。

ロボコンに興味を持った学生さんはぜひ見学に来て欲しいです。

正門からクリエイション  
センターへの行き方



## 寄付を募っています

鈴鹿高専ロボコンプロジェクトは去年度活動する中で必須である、3Dプリンターや卓上旋盤等が壊れてしまいました。こういったものの買い替えや物価高が予算を圧迫している状況です。そこで寄付を募ることにしました。ご興味のある方は鈴鹿高専ロボコンプロジェクトホームページよりお問い合わせください。これからも何卒よろしくお願いいたします。